

# 2016年度通常総会議案書

2016年5月22日（日曜日）午後7時30分開会

日本基督教団成松伝導所

〒669-3602 兵庫県丹波市氷上町常楽 797-1

## 2016年度 通常総会次第

司会 事務局

- 1、開会の辞
- 2、議長選任
- 3、議事録署名人選任
- 4、議事

第1号議案	2015年度事業報告に関し承認を求める件
第2号議案 監査報告	2015年度収支決算報告に関し承認を求める件
第3号議案	2016年度事業計画に関し承認を求める件
第4号議案	2016年度予算案に関し承認を求める件
第5号議案	役員改選に関し承認を求める件

- 5、閉会の辞

特定非営利活動法人バイオマスフォーラムたんば

<http://bf.tamba.tv>

[bf@tamba.tv](mailto:bf@tamba.tv)

## 2015年度事業報告

### 1、地域自然活動「里山ごんげんさんの利用」

#### ●子どもの冒険広場

兵庫県青少年本部が提唱する子どもの冒険広場事業に参加し、里山ごんげんさんでNPOナルクたんぼとも協力しながら毎月第1、第4土曜日に開催しました。今年度は子どもの冒険広場の開催をメインにした里山コンサートも含めイベント活動をいろいろと再開できました。



また、里山ごんげんさんでは、里山の自然の中で遊ぶ楽しさをより多くの子どもたちに知ってもらうため、地域の保育園、子ども園、小学校の遠足、自然観察、環境学習の場としての利用を継続して受け入れて行きました。



社会教育活動として毎年継続している、教育委員会のトライやるウィーク（氷上中学2年生5名）6/1（月）～5（金）の5日間受入れをも行い里山整備、溝清掃、自然観察実習、小学生の屋

外活動の準備をおこないました。子育て支援 NPO のティプラスファミリーサポートにて子ども預かり支援活動も体験してもらいました。

#### 子どもの冒険広場開催実績

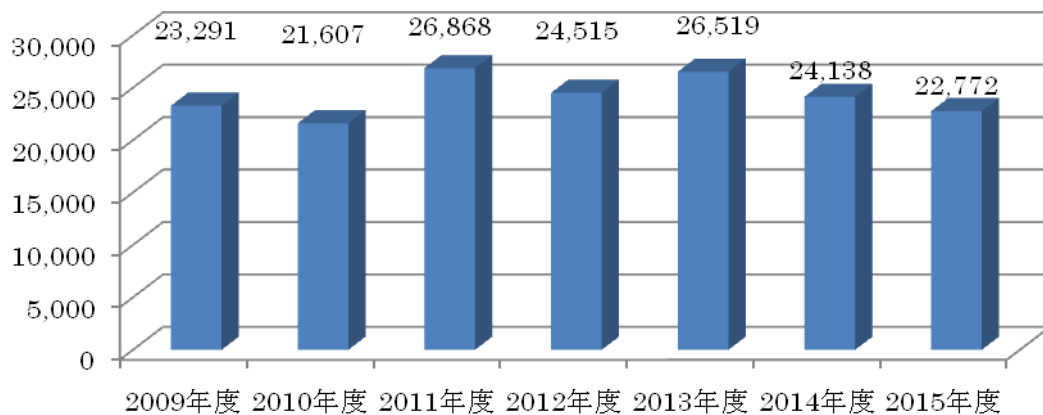
	開催日	開催時間	利用者数		
			幼・小	その他	計
1	4月4日(土)	10:00~16:00	3	3	6
2	4月11日(土)	10:00~16:00	11	8	19
3	4月25日(土)	10:00~16:00	17	9	26
4	5月2日(土)	10:00~16:00	16	14	30
5	5月23日(土)	10:00~16:00	19	12	31
6	5月30日(土)	10:00~16:00	72	37	109
7	6月6日(土)	10:00~16:00	15	7	22
8	6月27日(土)	10:00~16:00	12	7	19
9	7月4日(土)	10:00~16:00	11	6	17
10	7月25日(土)	10:00~16:00	22	15	37
11	8月1日(土)	10:00~16:00	8	7	15
12	8月22日(土)	10:00~16:00	19	8	27
13	9月5日(土)	10:00~16:00	13	9	22
14	9月26日(土)	10:00~16:00	15	7	22
15	10月3日(土)	10:00~16:00	9	5	14
16	10月24日(土)	10:00~16:00	18	10	28
17	10月31日(土)	10:00~16:00	12	8	20
18	11月7日(土)	10:00~16:00	10	10	20
19	11月22日(日)	10:00~16:00	48	33	81
20	11月28日(土)	10:00~16:00	16	9	25
21	12月5日(土)	10:00~16:00	10	6	16
22	12月26日(土)	10:00~16:00	3	2	5
23	1月23日(土)	10:00~16:00	12	9	21
24	1月30日(土)	10:00~16:00	0	2	2
25	2月6日(土)	10:00~16:00	14	7	21
26	2月27日(土)	10:00~16:00	7	2	9
27	3月5日(土)	10:00~16:00	16	8	24
28	3月26日(土)	10:00~16:00	18	12	30
	<b>実施回数</b>		<b>446</b>	<b>272</b>	<b>718</b>

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事人数	受益人数	支出額
国内外の団体等との交流及び共同事業	オープンガーデン	4/19～20	里山ごんげんさん	2	30	432,259
	オープンガーデン	5/31～6/1	里山ごんげんさん	2	30	
	トライやるウィーク	6/1～5	里山ごんげんさん	4	5	
	子どもの冒険広場	前記表参照	里山ごんげんさん	56	718	

## 2、循環型まちづくり

### ●廃食油回収

#### 回収実績



廃食油回収を継続実施しています、直近6年間は回収量が上下しながら推移しておりますが、まだ丹波市内の全ての家庭から廃食油を回収できる体制にはなっておりません。

現在廃食油回収に協力していただいている「青垣町・市島町・柏原町の保健推進協議会」や地域のボランティアと協力して継続回収は実施できたが、市内全域への拡大が出来なかった。

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事人数	受益人数	支出額
バイオマスエネルギー等に関する調査・研究、普及・啓発活動	廃食油回収	7/	保健協柏原支部	2	柏原町	113,031
	廃食油回収	7/15	保健協青垣支部	2	青垣町	
	廃食油回収	11/8	保健協市島支部	2	市島町	
	廃食油回収	11/18	保健協青垣支部	2	青垣町	
	廃食油回収	12/4	保健協柏原支部	2	柏原町	
	廃食油回収	2/24	保健協青垣支部	2	青垣町	
	廃食油回収	3/4	保健協柏原支部	2	柏原町	
	廃食油回収	随時	丹波市内		丹波市	

### ●フォーラム開催

循環型まちづくりをめざす丹波フォーラムにて地域の環境団体と2007年に第1回フォーラムを開催し、その後毎年フォーラムを開催してきましたが、2013、2014、2015年度も開催することが出来ませんでした。

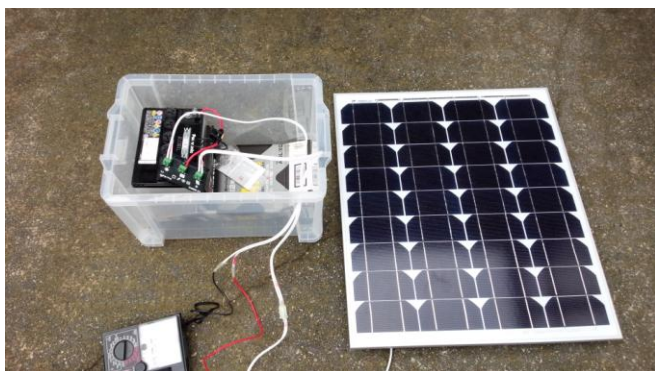
## 3、自然エネルギー活用

オフグリッド太陽光発電システムを設置し実験に取り組みました。

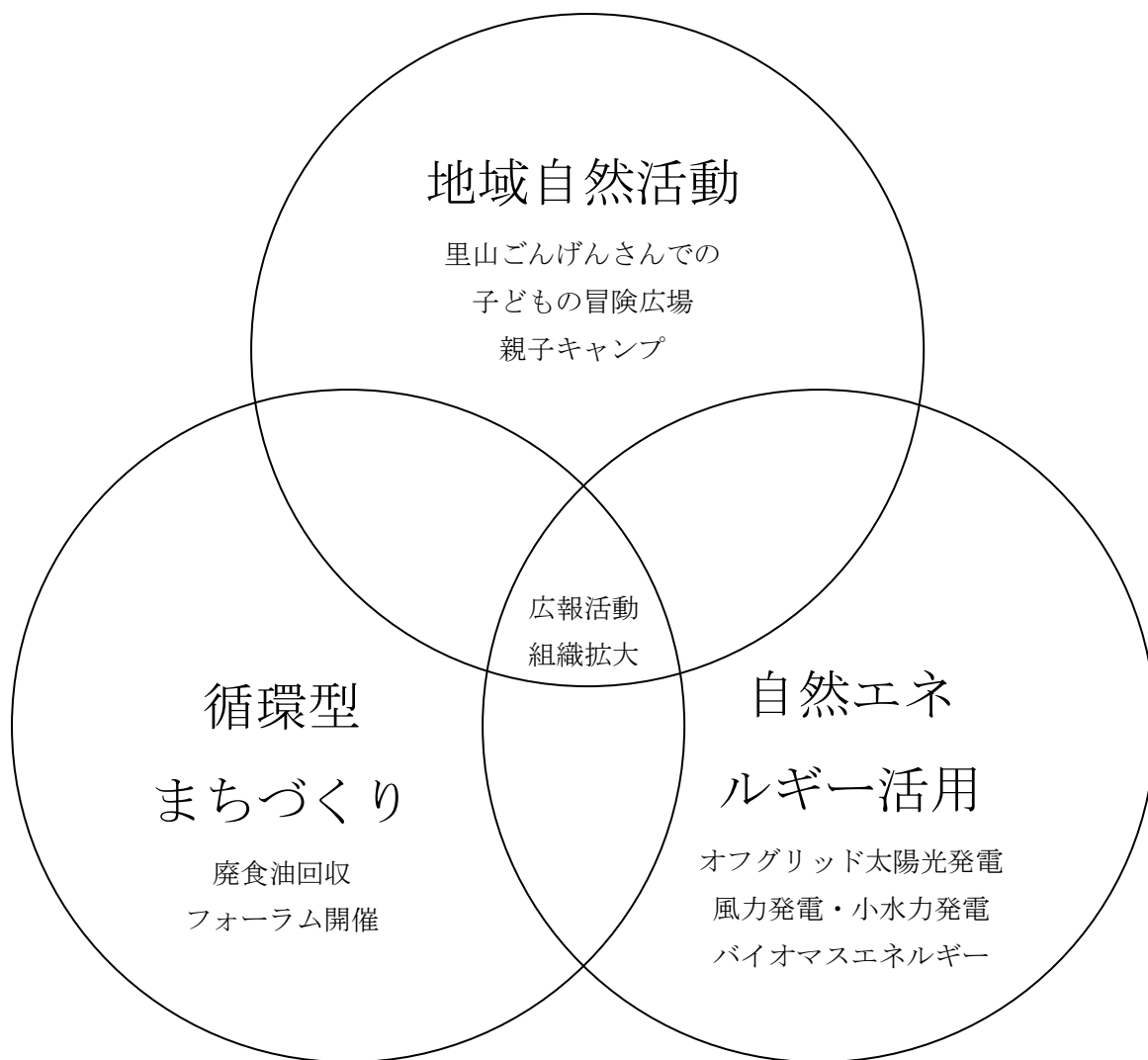
5軒の会員にご協力いただき台のソーラーパネルを設置しオフグリッドシステムの有効性を体験するフィールド実験を開始しました。

昼間に発電した電力をバッテリーに逐電し夜間にどれぐらい利用できるか実証試験を行っております。

今年度故障が発生しましたが修理に行けず次年度持ち越しとなっています。



## 2017年度事業計画



思い出作りを大切に、いかに自然に触れる機会をふやすか、今年度は里山ごんげんさんを利用して子どもの冒険広場を開催して気軽に参加できるイベントに取り組んでいきます。

自然に触れたからには自然からのエネルギーも利用できる体験活動を行っていききたい、それは太陽光発電や風力、小水力発電である、おとなの実験教室のような活動を自然の中で計画していきます。

### 1、地域自然活動「里山ごんげんさんの利用」

子どもの自然体験はあらゆる発達を促すことは広く知られており実践もされていることは周知のことですが丹波地域でも実際には、緑に囲まれた自然の中に暮らしながらも、丹波地域の子どもたちも都会の生活と同じように、山へ入り遊ぶ習慣が失われ、地域の里山での自然に触れた貴

重な体験をせず育つ割合が多くなっています、地域資源である里山で遊ぶことが貴重な体験となります、自然体験を多くの子どもたちに経験してもらう機会や場所を提供していくことが地域を再発見する自然活動につながります。

## ●子どもの冒険広場



丹波市に住む子どもたちでさえ裏山で遊ぶことが無くなりました。この自然の中で少しでも楽しい思い出を残すことが自慢のふるさとを残す、ふるさとを大切にする思いを強くします。

自然の中で遊びを考えだせる子どもは発想が豊かで、自然を大切にする大人となって再び故郷に戻ってきてくれます。

兵庫県青少年本部が提唱する子どもの冒険広場事業に参加し、第1・4土曜日をBFで第2・3土曜日をナルク丹波で冒険広場を開催、第5土曜日を中心に里山コンサートを開催し地元のミュージシャンの紹介をしながら、はじめての里山体験者を増やし、知名度アップに努めていく。

今年度開催予定日一覧

また、里山ごんげんさんでは、里山の自然の中で遊ぶ楽しさをより多くの子どもたちに知ってもらうため、地域の保育園、子ども園、小学校の遠足、自然観察、環境学習の場としての利用を継続して受け入れていきます。

## 2、循環型まちづくり

私たちの「いのち」は空気や水、土から恵みを得て生まれ、成長し、次の「いのち」へと繰り返されてきた自然の循環です。それをなおざりにしたとき、私たちの生存を脅かす環境問題が次々と起こってきました。今こそ、生活のしかたを見つめ直し、助け合い、人類が初めて直面している地球規模の環境破壊を食い止め、失ったものを取り戻すために立ち向かわなければなりません。それは、同時に、循環の持つ意味を改めて問い直し、豊かな心の復活を目指した自然と共生する新しい社会を創造することではないでしょうか。人や動植物のいのちの循環を目標に掲げ、100年後の子どもたちが豊かな心で自然を享受できるよう、行動し、その輪を広げるように努めます。

循環型まちづくりを目指して取り組んでいる廃食油回収、地域エネルギーの有効活用を行っていきます。

## ●廃食油回収



廃食油回収を継続実施し、丹波市内の全ての家庭から廃食油を回収できる体制づくりをさらに進め、各地域での常時回収施設の開拓を行っていきます、コンビニや農産物直売所に廃食油回収ボックスを設置し何時でも、資源リサイクルできる環境をつくり地域で身近な存在となるよう活動を進めて行きます。

左は丹波市春日町中山・ヤマザキショップ

## ●フォーラム開催

循環型まちづくりをめざす丹波フォーラムにて地域の環境団体と2007年に第1回フォーラムを開催しました、その後毎年フォーラムを開催してきました、昨年度は準備が間に合わず開催できませんでした、地域環境団体との交流を密にして早期開催に向け取り組みます。

## 3、自然エネルギー活用



太陽光、風力、小水力、バイオマスなどなど、あらゆる地域資源を地域活性化と結び付けながら有用性をわかりやすく実証するため、オフグリッド太陽光発電システム、風力発電、小水力発電モデルを設置し実験に取り組んでいきます。

オフグリッド太陽光発電システムは太陽光で発電した電気をバッテリーにため、ためた電気を自由に利用できる利点があります、実証実験で利用されている使い勝手を聞きながらよりよいものに上げていきます。

## 4、広報活動

私たちの活動をもっと知ってもらうため、また会員拡大のため、わかりやすい広報活動を進めて行きます、ホームページやSNSの活用、リーフレットの作成を行います。

今後とも地域での活動に、ご理解、ご協力いただける体制をとっていきます。